C　本システムは、個別にユーザ認証した上で、ユーザ毎に設定された権限に合わせて、各種操作及び情報提供を行えるシステムであること。
D　本システムは、認証情報管理システムのユーザ情報をもとに、学術認証フェデレーションに対応した機能を有するシステムであること。
E　本システムは、その一般ユーザ向けのメニュー及び画面が、日本語及び英語を含む多言語で表示できるシステムであること。
F　本システムは、その全てのメニュー及び画面が、本学からの希望に応じてカスタマイズ可能なシステムであること。
G　本システムは、その構成要素に対して、それぞれセキュリティ対策を実施しているシステムであること。
H　本システムは、その最大負荷時（同時1500アクセス以上）においても迅速な応答速度が確保できる性能を有するシステムであること。
I　本システムは、故障や停電等の障害について対策がなされており、安定した運用が可能なシステムであること。また、システムの障害に対して迅速かつ万全な保守が可能であること。
J　本システムは、事業継続性や災害対応に関して充分配慮されたシステムであること。
K　本システムは、将来必要となりうる機能を付加できる拡張性及び柔軟性を保持したシステムであること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記1⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成25年3月4日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒980―8577　仙台市青葉区片平2―1―1　東北大学財務部調達室調達第一係長　菊地　　崇　電話022―217―4869
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成25年2月1日から平成25年3月4日まで。
⑵　交付場所　上記2⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成25年2月6日10時30分
⑵　開催場所　東北大学情報部情報推進課2階会議室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 14
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Integrated Electronic Authentication System of Tohoku University 1 Set
⑶　Type of the procurement : Purchase
⑷　Basic requirements of the procurement :
A　The system must take over the user information of Tohoku University members in the current system including about 60000 entries (hereinafter referred to as user information). Besides, the system must maintain intersystem coordination between services provided by the current system and other various on-campus systems.
B　The system must effectively handle to manage user information and to provide authentication service and the data of user information to various on-campus coordinated systems with authentication information management which manages user information in integrated approach and basic authentication directory service (LDAP system) which stores user information as the core functions of the system.
C　The system must provide various operations and information according to authorities set per user after authentication process based on user information.
D　The system must have functions corresponding to Academic Access Management Federation in Japan (GakuNin) based on user information in authentication information management system.
E　The system must be able to display all menus and other display items for general users in more than two languages including Japanese and English.
F　The system must be a system of which all menus and other display items are able to be customized upon any request from Tohoku University.
G　The system must be a system of which each component has to be equipped with sufficient security measures.
H　The system must have capability which ensures prompt response time at the maximum load (with more than 1500 accesses simultaneously).
I　The system must be a system to which measures against possible failures, power cut, etc. are taken and in which stable operation is ensured. Besides, the system must be able to ensure prompt and full-scale maintenance against possible system failures.
J　The system must be thoroughly conscious of business continuity and disaster response.
K　The system must retain expandability and flexibility which allow addition of possible functions corresponding to future needs.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 4, March, 2013
⑹　Contact point for the notice : Takashi Kikuchi, Procurement Services Office, Finance Department, Tohoku University, 2―1―1 Katahira Aoba-ku Sendai-shi 980―8577 Japan, TEL 022―217―4869

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成25年2月1日
国立大学法人東京大学総長　濱田　純一
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　13

○第7号

1　調達内容
⑴　品目分類番号　24
⑵　導入計画物品及び数量　三陸沖光ケーブル式海底地震・津波観測システムのための海底地震・津波観測装置　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期　平成25年度3月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
A　海底におけるリアルタイム地震・津波観測を目的とし、光ケーブルを介して直列接続でき、海底に敷設され、さらに同ケーブルによる陸揚げ局と接続できる海底地震・津波観測装置（以下、観測ノード）であること。また、目的のために、可能な限り高分解能、低雑音なデータ収集が可能であること。
B　観測ノードは、地震研究所が新潟県粟島浦村沖合に、平成22年に設置した観測システムを高度化させたものであること。
C　観測ノードの計測・制御・伝送部は、マイクロコンピュータ制御とし、伝送にはＴＣＰ／ＩＰを用いること。また、観測ノードの伝送部は、ネットワークスイッチによる冗長構成になっており、陸上局からの制御で光ファイバの伝送路切り替えが可能なこと。
D　観測ノードの計測・制御・刻時機能は、ＴＣＰ／ＩＰ通信により、陸上局から制御できること。
E　三成分高精度加速度計と高精度水圧計を備えた観測ノード及び、三成分高精度加速度計と外部センサ接続用のPoE（Power over Ethernet）外部接続ポートを備えた観測ノードの2種類を供給できること。
F　海底において、長期間継続した観測が可能なように、観測ノードは、海底伝送システムで採用されている筐体を使用し、溶接封止、フィードスルー方式を用いること。また、できるかぎり小型の筐体を用いること。
G　現存のケーブル敷設船の敷設、埋設機に適合し、一連の工事に耐えられる機械的強度を有するとともに、敷設後もノードの電気的特性（耐電圧、絶縁、伝送）、機械的特性（震動、衝撃）を維持するような実装設計、機構設計であること。
H　既存の海底通信ケーブルシステムで用いられている技術をできるだけ活用し設計、製造されるものであること。